

中型自動運転バス 実証実験

7/20 スタート



ついに自動運転バスが三田へ！ 運賃無料(事前予約不要)

令和2年4月1日号でお知らせした「中型自動運転バス実証実験」について、新型コロナウイルス感染症の影響で延期していましたが、7月20日からスタートします！乗車の際には、マスクの着用にご協力ください。



運行期間＝7月20日(月)～8月23日(日)各日10時～16時
 ※火曜除く。終了日は予定です(運行は予告なく中止する場合あり)。
運行場所＝ウディタウン内(けやき台・すずかけ台・あかしあ台)
乗車定員＝12人(定員を超える場合はご乗車いただけません)
 ※運行ダイヤやルートなど詳細は市ホームページをご覧ください。
問い合わせ＝交通まちづくり課(559-5058 FAX 559-7400)

※感染症対策として、換気・消毒など日本バス協会のガイドラインに基づいて運行いたします。
 ※この実証実験は、経済産業省・国土交通省の事業を産業技術総合研究所が受託し、神姫バスが委託を受けて行うものです。

ルールを守って楽しい花火！

周囲へのマナー

- 人や家に花火を向けない！
- 大人と一緒に遊び、夜遅くまで騒がない！

安全第一

- 風の強い時はやめよう！
- バケツに水を張っておこう！
- しっかりと水にぬらしてから捨てよう！
- 花火をほぐしたり、筒の中をのぞかない！
- 使用方法を必ず守ろう！



問い合わせ＝消防本部予防課(564-0119 FAX 563-1230)

子どもたちの水の事故を防止しよう！

夏休みも間近に迫り、子どもたちが水辺で遊ぶ季節を迎えます。ため池や水路など危険な場所で遊ばないように、保護者や地域の皆さんはお声かけをよろしくお願いします。

また、管理者の皆さんは、防護柵や立て看板の設置状況など、水難防止対策についての確認をお願いします。

問い合わせ＝農村整備課(559-5095 FAX 562-2175)

8月14日
まで！

特別定額給付金の申請は お済みですか

特別定額給付金(給付対象者1人につき10万円)の受け取りには申請が必要です。7月10日時点で未申請の世帯の世帯主には、再度「特別定額給付金申請書」を送付しています。期限後の受付はできません。お早めにご返送ください。
給付対象者＝基準日(2年4月27日)において、三田市の住民基本台帳に記録されている人
申請・問い合わせ＝8月14日までに、「特別定額給付金申請書」に本人確認書類などを添えて、〒669-1390 三輪2-1-1 市民課特別定額給付金担当(559-5096 FAX 559-5114)



※必ず市役所宛ての返信用封筒(申請書に同封)で申請してください



▲「北摂ニュータウン開発計画」の地元説明会

昭和44年(1969年)11月18日、市役所内で「北摂ニュータウン(現北摂三田ニュータウン)開発計画」について、初の地元説明会が開催されました。



< 159 >

「北摂ニュータウン開発計画」を振り返る

西日本最大級のニュータウンが本市に計画された背景の一つには、高度経済成長のもとで生じた「阪神間の過密」や「環境汚染」といった住環境の悪化がありました。

昭和38年(1963年)に制定された「近畿圏整備法」には、既成都市区域に集中しつつあった産業と人口の適正な配置が掲げられており、北摂ニュータウンはその受け皿の一つとして計画されたと考えられます。

地元説明会では、ニュータウン開発の目的を「勤労と休息、慰楽とを調和させ、太陽と緑と空気を満喫させる、人間回復の都市」の創造と表現しています。

単なるベッドタウンではなく、職・住から余暇までがセットされ、日々の暮らしが完結する新しいまちの創造を通じて、本市全体を自立的な圏域に生まれ変わらせようを目指したのです。

昭和45年(1970年)3月に作成された「基本計画」の中では、近畿圏の人口を北摂ニュータウンに適正に配分させる上で、大阪・神戸の都心からそれぞれ30km、20km圏内という地理的な強みを掲げた上で、福知山線や神戸電鉄の輸送力の整備が課題と指摘されました。

その後鉄道の整備は、昭和61年(1986年)の「福知山線の新三田駅までの複線化」を皮切りに、平成8年(1996年)の「神戸電鉄公園都市線の全通」まで急ピッチで進み、本市の人口も急増しました。

新型コロナウイルス感染症の予防対策として「密」を避けること、「社会的な距離」を保つことの重要性が指摘されています。社会的距離は「ウィズコロナ」の時代の都市の立地やまちづくりのキーワードにもなると思われます。

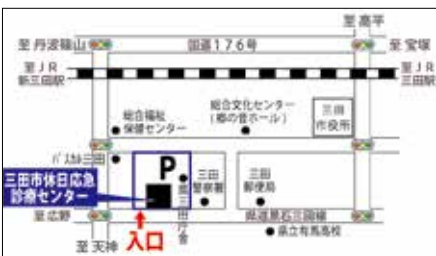
わがまち三田は、都心から適度な距離で職・住が近接し、都市的環境と里山環境との調和のもとで食から余暇までを完結できる可能性と多様性を備えています。自然の恵みと先人の努力の賜物である地政的な強みをこの機会に再認識したいものです。

(文化スポーツ課市史担当
559-5144 FAX 563-7776)

7月休日診療当番医

休日応急診療センター	
天神1丁目 10-14 (556-5005) 内科、小児科を中心とした外来応急診療 受付時間：8時45分～11時30分、13時～16時30分 診療時間：9時～ ※受付終了30分前からは大変混み合います	
19日(日)	若林 良 (小児科) 金森 斎修 (内科)
23日(木)	杉本 健郎 (小児科) 堂本 康治 (内科)
24日(金)	井上 満夫 (小児科) 門中 博義 (内科)
26日(日)	杉田 亮 (小児科) 武中 睦美 (内科)

◆三田市休日応急診療センター地図



◆平日・土曜の時間外救急診療	
救急告示医療機関(電話番号)	
三田市民病院(565-8000)	平島病院(564-5381)

◆兵庫県子ども医療電話相談(子どもの急病やけがなどの相談)

携帯電話、市外局番が06・072以外のプッシュホン回線	# 8000	平日・土：18時～翌朝8時 日・祝：午前8時～翌朝8時	看護師らが相談に応じます。
市外局番が06・072、ダイヤル回線、IP電話	078-304-8899		

さんだ健康医療相談ダイヤル24(24時間年中無休・通話料無料・非通知不可)
 0120-310-328 ※住所、名前、年齢を教えてください。

休日診療当番医(歯科)		
診療時間 9時～15時 ※歯科は各医院で診療		
19日(日)	おおにし歯科(中央町)	561-2552
23日(木)	宮地歯科医院(天神3)	564-1616
24日(金)	前田歯科クリニック(けやき台1)	556-5551
26日(日)	たにぐちデンタルクリニック(すずかけ台2)	563-7550

※都合により当番医が変更になる場合があります。
 ※小児科医以外の診療日について、3歳児未満は診療できない場合があります。
 ※受診は休日が続く場合を除き1日分です。翌日には「かかりつけ医」などに受診をお願いします。

※三田市休日応急診療センターの診察時間外(日曜・祝日の16時30分以降など)は神戸こども初期急病センターでも診察(15歳未満、内科系疾患のみ)が受けられます。受付時間：月～金曜/19:30～翌朝6:30 土曜/14:30～翌朝6:30 日曜・祝日(年末年始)/8:30～翌朝6:30
 ※診察は各受付開始時間の30分後から
 TEL 078-891-3999